

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に伴い「令和3年9月30日開催予定の 運営推進会議」は中止とさせて頂き、運営推進委員には会議資料を配布致しました。

第56回 ケアハウスえんれい草  
運営推進会議資料

利用者状況	・定員29名 現在利用者数28名(内、男性12名 女性16名) ・各階要介護度状況							
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1F	0名	0名	4名	8名	0名	1名	0名	
2F	0名	1名	8名	6名	0名	0名	0名	
合計	0名	1名	12名	14名	0名	1名	0名	
	・入所待機者 4名							
活動報告	発生日時	事故内容						
	8/6 11:35	2階 男性入居者 92歳 要介護2 朝から胸が苦しいと訴えがあり様子観察をしていた。昼食前に訪室するとクローゼット前で仰向けに横たわっている所を発見する。本人より「杖歩行でトイレに行き戻す途中でふらつきクローゼット前にあった車椅子につかまったが転倒してしまった」と話す。なお、車椅子のブレーキは掛かっていたが車椅子動いてしまい転倒した様子。 「転倒してから30分位経過していたと思う」とも話す。身体確認を行うと左前腕に若干の内出血が見られるが本人から痛みの訴えは無い。BP154/78 P80 T36.6℃ 体調不良時には車椅子を使用しトイレに行くように伝え、転倒場所がコールに届かない場所の時は大きな声で助けを呼ぶようお願いしました。						
	8/8 6:10	2階 女性入居者 83歳 要介護1 起床時の様子確認で訪室するが施錠してありノックをしても返答も無く開錠し訪室。 流し台の前で左側臥位の状態で床に横たわっている。下衣は履いておらず失禁状態で上衣も濡れている。本人に聞くが「いつからどのようになったのか覚えていない」と話す。なお、0時の巡回時も施錠していたため声を掛けると「開けないで」と言われたため部屋の中は確認出来なかった。 下肢を動かすと痛みがあり上肢左脇腹(背中側)を触ると強い痛みを訴える。BP153/89 P60 T36.4℃管理者と長男さんに電話連絡し状況報告する。 骨折の可能性もあるため救急車を要請し旭川赤十字病院へ救急搬送されるが、CT、レントゲン撮影施行するも異常なく、本人も痛みの訴えが消失し息子さんの送迎で施設に戻る。 普段から夜間帯は施錠している方で、本人からの希望もあり深夜帯は開錠しての確認はしていなかった。今後は、巡回時開錠し様子確認させてもらうことを了承する。 また、調子が悪い時は遠慮せずコールを押すようお願いしました。						
	8/9 11:10	2階 男性入居者 92歳 要介護2 コールがあり訪室するとトイレの床で膝を立て座り込んでいる所を発見する。「排泄後に下衣を上げ終わった時にスーツと床に座り込んでしまった」と話す。介助で立ち上がり車椅子に移乗後ベッドに戻る。「どこもぶつけてない」「体調も何でもない」と話す。 コールの声掛けはお願いしているため、引き続きコールを押すようお願いしました。						
	8/12 22:22	2階 男性入居者 92歳 要介護2 コールがあり訪室すると丹前と掛布団が下半身に巻き付いている状態でベッド横に左側臥位で横たわっている所を発見する。左肘に内出血あり左後頭部にうっすら赤みがあり本人も「少し痛い」と話す。排尿の訴えあり車椅子でトイレまで行き排泄。排泄後に血圧測定行いBP128/61 P81 T36.7℃ 時間を置いて体調確認するが「どこもなんともない」と本人より返答あり。 ベッドから起き上がる時も体調に不安がある時はコールを押してもらうようお願いしました。						
	8/21 17:30	1階 女性入居者 108歳 要介護2 夕食前に訪室した際、ベッド横にあるテーブル前で体育座りしている所を発見する。難聴の方なのでジェスチャーでどうしたのか聞くとトイレから戻る時に後ろにひっくり返ったと教えてくれる。頭はぶつけてない、腰をぶつけたとジェスチャーしている。後ろから抱え介助にてベッドに座ってもらう。腰部の痛みがある所に本人手持ちの湿布を貼用し夕食は居室配膳とする。看護師にオンコールを行い状況説明し週明けまで様子観察とし月曜日に病院受診する旨家族にも連絡する。 週明けに病院受診しレントゲン、CT撮影行いが骨折の所見なく痛み止め処方となる。 現在は痛みの軽減し以前の生活に戻りつつあります。 今後は訪室回数を多くします。						

		8/25 23:30	2階 女性入居者 83歳 要介護1 夜間帯、巡回時開錠し訪室するとトイレの戸を堺に下半身がトイレ、上半身が部屋で床に仰向けになっている所を発見する。身体確認を行うと背部に4箇所発赤あり、右後頭部を触ると少し痛いと訴える。介助にてベッドまで戻り血圧測定行いBP116/68 P58 T36.7℃ 管理者にオンコール行い状況報告し、バイタルが落ちているため様子観察とし、その後異常はありません。訪室回数を多くし状況確認を強化します。
		8/28 17:40	2階 女性入居者 83歳 要介護1 夕食の声掛けで訪室するが返答がないため開錠すると流し台前でうつ伏せになっている所を発見する。自分で身体を動かさずと痛いと話し介助しようとしても痛みの訴えがあり、身体を動かさないと痛みがないため他の入居者の配膳が終わってから掛布団を体の横に置き、布団の上へ仰向けになってもらい介助にてベッドまで移動する。BP96/56 P80 T37.3℃ 室内が27℃もあり蒸し暑くエアコンで部屋を冷やす。 管理者にオンコールを行い状況報告し様子観察とする。22時30分に体温再検し36.8℃まで下がり痛みの訴えもありません。 今後は訪室回数を増やし居室内のジュータンを外す等環境整備を行う。
		8/28 21:50	2階 女性入居者 83歳 要介護1 様子を伺うため訪室するとソファとテーブルの間で床に座り込んでいる所を発見する。「痛みは無いが立ち上がれない」との事。介助にてソファに座ってもらいトイレに行きたいと話すので見守りにてトイレに行き身体確認するが変色や出血等無い。 引き続き訪室回数を増やし室内の環境整備を行い、室内も歩行器にて移動できるようにしました。
		9/1 18:40	1階 女性入居者 79歳 要介護2 夜勤者が翌朝分の内服薬の確認を行うと、起床時薬が無い事に気が付き夕食後薬の空き袋を確認すると、翌朝分の起床時薬の空き袋を発見する。直ぐに看護師にオンコール行い状況報告。朝まで様子観察を行うよう指示を受ける。BP119/74 P75 T36.6℃ 翌朝の起床時薬は休薬とする。翌日も引き続き様子観察を行い異常がないことを確認。家族にも報告し謝罪しました。 内服時、職員の確認不足が原因でした。改めて全職員に注意喚起を行い同様の事故がないよう致します。
		9/11 6:55	1階 女性入居者 79歳 要介護2 様子を伺いに訪室すると、テレビ台とベッドの間（居室中央）の床で左側臥位の状態で横になっている所を発見する。本人より「洗濯物を取り込んでいたら力尽きゆっくりと尻もちをついた」と話す。どうにか一人で起き上がろうとしていたが出来なかった様子。身体確認をすると、左腰から臀部にかけて少し痛みがあるとの事で手持ちの湿布を貼用する。BP154/96 P84 T36.7℃ その後痛みも軽減し普段通りに生活しています。 洗濯物は職員が取り込む事になっており、紙に書き自分では行わないよう提示していたが、自分で行き転倒した。今後は、洗濯物を居室以外で干す事にしました。
		9/19 1:26	2階 男性入居者 95歳 要介護1 コールがあり訪室すると、ベッド側の床に座り込んでいる所を発見する。本により「トイレに行こうとして転んでしまった」との事。歩行器が入り口付近にあり、立ち上がる際に歩行器につかまったが歩行器が動いてしまい転倒した様子。身体確認を行うと左腕2ヶ所に皮膚剥離・出血が見られ右腕1カ所変色あり。介助にてベッドに座ってもらい皮膚剥離の部分をアズゲン塗布しガーゼ保護を行う。BP186/105 P85 T36.8℃ トイレの行き帰り見守り行い、以後トイレに行く際にはコールを押すようお願いする。 この方は皮膚が弱く、度々皮膚剥離を繰り返しています。貧血もあるためトイレに行く際はコールを押すよう再度お願いしました。
利用者活動状況		8月17日 8月24日 9月21日 9月28日	えんれい草夏祭り 8月誕生会 長寿を祝う会 9月誕生会
職員研修状況		8月19日 8月20日 9月8日	介護支援専門員専門研修Ⅱ1日目 Zoom研修 1名参加 介護支援専門員専門研修Ⅱ2日目 Zoom研修 1名参加 北空知介護支援専門員連絡協議会第61回研修会 Zoom研修 2名参加
その他			新型コロナウイルス感染拡大に伴い、無症状の感染者が感染媒体となる可能性もあることから9月6日・7日において委託業者も含め全職員を対象にPCR検査を実施し全員陰性を確認しました。 今後は、体調不良時や冠婚葬祭等で大勢の人と接触した後等に随時PCR検査を実施し、施設内での蔓延防止に努めて参ります。
次回会議開催予定			令和3年11月25日(木) 午前10時30分～ ケアハウスえんれい草 1階食堂